

【様式】

政務活動一覽

議員名： 東田 義博

旅行期間	活動日時	活動先			政務活動の内容	関連領収書番号
		住所	活動先の名称	対応部局等		
7/17～18	17日 15:30 ～17:00 18日 9:20 ～11:00	八代市	八代市役所 八代港コンテナヤード・原木ヤード・くまもんポート	熊本県港湾課・八代市港湾クルーズ振興課・松木運輸	八代港の港湾整備・利活用(コンテナ輸送・原木輸送)	708
7/18～19	18日 14:00 ～16:00	熊本市	熊本県防災センター	熊本県危機管理防災課 観光国際政策課	2024 ぼうさいこくたいの概要と取組み状況について	709～714
	9/22	米子市	米子コンベンションセンター	手話パフォーマンス甲子園実行委員会	高校生手話パフォーマンスの鑑賞	910
10/29～31	30日 10:00 ～11:00 14:00～15:00 31日 11:00～13:00	金沢市 輪島市 金沢市	石川県議会 輪島市本町商店街 石川県立図書館	県議会事務局企画調整課	能登半島地震・奥能登豪雨に対する議会対応 被災・復興状況の視察 斬新な本の展示と読書空間の視察	1014～1018
	11/22	東伯郡	プランナーのみささ	鳥取・岡山県境議員連盟	鳥取・岡山県境議連総会と意見交換	1108
12/22～23	23日 10:00～12:00	倉吉市	流通株式会社・HOTEL 星取テラス	流通株式会社	HOTEL 星取テラスへの改修と狙い	1209

- ・交通費（JR等運賃、タクシー代、駐車場代）、宿泊費、会議等への参加費及び会議の開催経費（会場代、講師謝金等）に政務活動費を充当する場合に記載すること。
- ・移動日等も含め政務活動が複数日に渡る場合は、移動日等を含めた「旅行期間」と実際の政務活動を行った「活動日時」を記載すること。なお、旅行期間が1日である場合は、旅行期間欄は空欄とし、活動日時欄の時間は記載不要とする。
- ・県外及び国外での政務活動については、別途「活動報告（県外・国外）」を提出すること。

活動報告(県外・国外)

議員名：東田 義博

活動事項	熊本県八代港の利活用状況に係る現地調査
活動年月日	<p>令和6年7月17日(水) 15:30~17:00 熊本県港湾課による概要説明 八代市港湾・クルーズ振興課による 利用状況の説明</p> <p>令和6年7月18日(木) 9:20~10:30 八代港コンテナヤード・原木作業 ヤード・くまもんポート八代の現地 視察と概要説明</p>
場 所	<p>熊本県八代市役所 八代港(松木運輸・原木ヤード・くまもんポート)</p>
活動の相手方	<p>熊本県土木部河川港湾局 八代市経済文化交流部 松木運輸株式会社</p>
活動の目的	<p>鳥取港港湾整備利活用・圏域発展促進鳥取県議会議員連盟を発足して、今後の鳥取港港湾の整備と利活用拡大の方策についての調査</p>
活動の内容	<p>(1) 八代港のコンテナ船就航状況 (2) コンテナターミナル整備状況 (3) 八代港における原木の取り扱い (4) 地震等の災害時の物流拠点のあり方 について担当部署や関連会社から説明をうけ、大型クレーンの 試乗や現地調査</p>
活動の結果等	<p>視察の狙いの中で、原木の取り扱いに注目して視察した。 原木は燻蒸して、コンテナに押し込み中国へ輸出している。その輸 出量は年々増加している。 また、八代港は九州地方の中央に位置しており台湾との国際コン テナ定期航路を持ち、韓国航路、台湾航路、神戸国際フィード航路と なっており、熊本県や九州地方の経済を支えている。 また、クルーズ船専用岸壁、大型バス駐車場の整備など先進的整備 されている。 鳥取港は八代港に比較して、狭小のため原木ヤード等の用地の確 保が課題となる。</p>
関領収書番号	708

活動報告（県外・国外）

議員名：東田 義博

活動事項	ぼうさいこくたい(防災推進国民大会)2024 の開催について
活動年月日	令和6年7月18日(木) 14:00~16:00 ぼうさいこくたい 令和6年7月18日(木) 14:00~16:00 熊本城の復興状況
場所	熊本県熊本市 熊本県防災センター 熊本城天守閣及び周辺施設
活動の相手方	熊本県知事公室 危機管理防災課 熊本県観光戦略部観光国際政策課
活動の目的	ぼうさいこくたい(防災推進国民大会)2024 の開催の目的と開催計画について
活動の内容	平成28年熊本地震及び令和2年7月豪雨災害という2つの大災害を経験した熊本県は創造的復興が着実に進んでいる。 この背景のもとにぼうさいこくたい(防災推進国民大会)2024 を開催誘致した目的と取組みについて調査
活動の結果等	地震で被災した熊本城の天守閣は復興が終わり、現在見学が可能であるが、周辺の回廊や石済みは現在も復興中である。 このような中、内閣府等が主催のぼうさいこくたいは毎年各県で開催され、9回目の2024年は熊本県熊本市及び周辺で開催される。 このこくたいでは、全国の防災の最先端技術の紹介や出展、全国の自治体や企業の取組みが紹介され、全国の関係者の交流の場となります。 熊本県は全国から支援に対する感謝と復興への取組みを更に発信するとともに、県民意識の向上を目指して開催するとのことでした。 2025年は新潟県で開催予定、2026年は未定だが、鳥取県中部地震から10年目となるので、2026年に本県でも開催誘致できないか執行部に提案したい。
関領収書番号	709・710・711・712・713・714

活動報告(県外・国外)

議員名：東田 義博

活動事項	能登半島地震及び奥能登豪雨の復興状況と県議会の動き及び石川県立図書館についての行政視察
活動年月日	令和6年10月29日(火) 移動日(鳥取市から石川県へ自家用車) 令和6年10月30日(水) 10:00～11:00 政務活動(石川県議会) 14:00～15:00 輪島市復興状況視察 令和6年10月31日(木) 11:00～13:00 石川県立図書館視察 移動(石川県から鳥取市へ自家用車)
場 所	石川県金沢市 石川県議会 石川県輪島市 本町商店街周辺 石川県金沢市 石川県立図書館
活動の相手方	石川県議会事務局 企画調査課
活動の目的	能登半島地震及び奥能登豪雨の復興状況と災害発災後の県議会の動きについて 斬新な本の展示と読者に配慮した空間、文化との出会いで注目の図書館施設について
活動の内容	本年1月1日に発生した能登半島では、人的被害、建物被害、インフラ被害が甚大であった。 そういう中で、石川県議会はどのような対応をされたかを議会事務局の企画調整課の担当者から聞かせて頂いた。 また、輪島市の地震直後の大火災が発生した輪島本町商店街周辺を視察した。 最終日、円形型図書館で書籍の表紙展示など、書籍への出会いに配慮した図書館の利用状況を視察した。
活動の結果等	○石川県議会の対応 地震発災により、通常のスケジュールによる議会運営が困難で、以下の対応されている。 ・通常の特別委員会は延期 ・当初予算は骨格となり、一般質問、予算質疑の短縮 ・緊急対応の避難所の対応などは県議会として知事に要望 ・2月定例会の短縮 ・国に対する災害復興支援の意見書の決議など ○輪島の被災地の視察 公的に解体処理が着々と進んでいるが、市民生活は買物店や食堂の営業がかぎられ、活気が戻っていないと感じた。 大火災のあった本町商店街の朝市地区は立入り制限となっていた。 ○石川県立図書館 書籍との出会い、リラックasできる読書空間、郷土の文化の紹介、講堂やイートステーションの併設、外空間の演出など魅力的な図書館である。
関連領収書番号	1014、1015、1016、1017、1018